

誇りある奈良県に

奈良県には、世界に誇る歴史文化遺産、豊かな自然や景観、大都市近郊の利便性などの魅力があります。一方で、仕事と子育ての両立のしにくさ、県内経済の低迷、インフラ整備の遅れなどの課題もあります。奈良県の発展には、素晴らしい魅力など、守るべきところは守り、変えるべきところは変えていかなければなりません。

奈良県が持つ限りない可能性を最大限に引き出し、県民の皆さまに暮らしの豊かさを実感していただくため、以下の4つの項目を柱として取組を行っているところです。

県民や事業者の安心と暮らしへの責任
(3つの責任)

豊かで活力ある奈良県を創る責任
(3つの責任)

奈良県の子ども、若者の未来への責任
(3つの責任)

3つの責任をしっかりと果たすために

本局では、
令和8年度予算を最大限に活用し
I～Vの施策を着実に実行して
まいります。



II. 防災・減災対策による強靱な県土づくりの推進

激甚化・頻発化する風水害や切迫する地震災害等への対策とともに、インフラメンテナンスを計画的に実施し、強靱な県土づくりを推進します。



I. 人流・物流を支える交通ネットワーク・拠点の整備

人やモノの交流を支える交通ネットワークの構築に向けて、高規格道路網や公共交通ネットワーク等の整備・機能強化に取り組み、効率的で便利な交通基盤の整備を推進します。



III. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

奈良が有する自然・歴史・文化資源を活用し、観光産業の振興を図ります。



IV. 安全・安心な地域づくり、くらしやすいまちづくり

全ての人々が安全・安心で快適に生活できる社会の実現に向けて、地域性を活かした、にぎわいのある住みよいまちづくりを推進します。



V. 建設業の振興と生産性向上

新たな担い手の確保・育成や働き方改革の実現に向けての取組を推進するとともに、公共事業の効率化・安全性の向上等に取り組みます。



※表紙の写真は十津川村の笹の滝です。
日本の滝百選にも選ばれました。

目次



主要施策の基本方針

目次

県土の概要	01
令和8年度の予算概要	03

I. 人流・物流を支える交通ネットワーク・拠点の整備

1. 奈良県の道路整備	05
2. 京奈和自動車道の整備 / JR新駅の設置と鉄道高架化	07
3. 紀伊半島アンカールートの整備	09
4. 大和西大寺駅・平城宮跡周辺の渋滞踏切の解消に向けた取組	11
5. リニア中央新幹線「奈良市附近駅」の早期確定	13

II. 防災・減災対策による強靱な県土づくりの推進

1. 防災・減災対策等への取組み	15
2. 道路の維持管理の計画化・体系化	17
3. 大和川水系流域治水プロジェクトの推進	19
4. 土砂災害対策の推進	21
5. 流域下水道の取組	23

III. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

1. 奈良公園での取組	25
2. 平城宮跡歴史公園の整備	29
3. 馬見丘陵公園のさらなるにぎわい創出と民間活力の導入検討	31
4. 令和8年の世界遺産登録を目指す飛鳥・藤原の宮都	33
5. 2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027)	34
6. 自転車周遊環境の充実	35
7. 「道の駅」による地域振興	37

IV. 安全・安心な地域づくり、くらしやすいまちづくり

1. こども・子育て世代をはじめとした全ての世代にやさしい公園の機能拡充	39
2. 県内の交通サービスの確保と利便性向上	41
3. 土地の適正な管理、合理的な利用及びより効果的な利用の促進	43
4. 市町村と連携したまちづくりの推進	45
5. 近鉄郡山駅周辺のまちづくり	47
6. (仮称) 医大新駅周辺まちづくり	49
7. 子どもの通学通園路の安全確保	51
8. 道路の無電柱化	53
9. 奈良県の住まい方改善	55
10. 住宅・建築物の安全・安心	57

V. 建設業の振興と生産性向上

1. 建設業の振興と生産性の向上	59
------------------	----

広報・組織体制等

1. 行政組織図	61
2. 県土マネジメント部・まちづくり推進局の主な出先機関	62
3. 広報(奈良県土木技術職員になったら / 「誇りある奈良県」をあなたとともに)	63
4. 奈良の河川・奈良の道路	67